高知商業高等学校GIGAスクール構想

R6.5.30高知商業高校情報班

高知や社会に貢献し進学にも就職にも強い元気のある商業高校

ビジネスマナーの日常化　基礎学力の定着　市商マネジメント力の育成　学びに向かう力の育成

よりハイレベルな実践例

・Google Workspaceの各アプリ（Jambord、スライド等）を利用することで協働学習に取り組み、プロジェクト学習を企画・実行する。
・教科に必要なアプリを導入し、探究学習や自主学習に活用する。
・プロのクリエーターも利用するアプリを学び利用し、プロジェクションマッピングを作成する。
・ＶＲやドローンの操作・プログラミングの実習を行う。

創意工夫と校内連携で「ICTできる！」を拡大中

〇ロイロノートとGoogle Workspaceの特徴を理解し、それらを場面に応じて使い分ける。

・ロイロノートの利点
シンキングツールが充実。動画・音声を組み込める「ノート」を利用して単元の課題を明確にしたり、各自のポートフォリオが作成できる。
・Google Workspaceの利点
協働作業ができるため、プロジェクト学習で活用できる。
アプリ間の汎用性が高く、Excelデータにも変換できる。

日常的な持ち帰りを前提とした基本的な実践例

映像の提示

写真・動画をミラーリングで簡単にスクリーンに投影することができる。また、ロイロノートを活用し、リアルタイムに教員タブレットの画像を共有することができる。

動画の視聴

授業や部活動等で紹介されたインターネット上の動画を視聴し、生徒のレベルに合わせた個別学習が可能。自宅のWi-Fiに接続すれば家庭でも動画を繰り返し視聴することができる。

全校で実施（教科・特別活動・ホームルーム・部活動等）

課題の配信・回収

Classroomやロイロノートを利用して、課題等を教師側から配信したり、生徒が課題や振り返りを提出することができる。

各種連絡・案内

Google Classroom　すぐーる by SUGUMAIL

学校からの連絡は、保護者へはすぐーる、生徒・教員はClassroomを利用。紙による配付が不要となり、また緊急に個人所有のモバイル端末に連絡することが可能。保護者からの欠席連絡の受信で、朝の電話対応が減少。

ベース　高知商業高等学校ＧＩＧＡスクール構想実現のための環境整備

組織的な推進体制の確立

・管理職、情報班、事務部、各コース長・教科長等をメンバーとするICT教育推進委員会を設置
・長期休業中に情報班主催の学習会を実施

・一人一台端末（iPad）とWi-Fiの整備（R5.2月に回線が強化）
・各教室にﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀｰ・ｽｸﾘｰﾝ・ｽﾋﾟｰｶｰ及びApple TVを導入
・MDMとApple School Manegerを利用して端末のアプリを管理
・BYODへの段階的移行（R6年度当初希望62台）

・ロイロノートを学校独自で導入
・すぐーるで学校、市教委から保護者への発信が可能
・県下導入のGoogle Workspaceを活用。小学校から高校まで同一アカウントを利用で、データの引き継ぎが可能